



近畿青森県人会便り



〒530-0001 大阪市北区梅田 1-3-1-900

青森県大阪情報センター内

近畿青森県人会

TEL&FAX 06-6341-2231

近畿青森県人会70周年記念懇親会開催

会長代行 小宮山 さき子(つがる市)

本年1月1日をもって、近畿青森県人会は創立70周年を迎えました。

記念行事として、総会と懇親会を2月6日(日)に開催予定でしたが、コロナ蔓延により延期となりました。これにより総会決議事項は書面にて決済し、懇親会を6月26日(日)に芸能発表と共に開催致しました。二年ぶりの開催です。

当日は、三村青森県知事を始め、大阪情報センター宮川次長・東京青森県人会・中部青森県人会・広島青森県人会・京都青森県人会の各県の県人会代表の方々・東奥日報社様等企業各社の方々、そして元マラソンランナーの福土加代子さんをお迎えして開かれました。

70年の長きに渡って県人会を継続してこられたのは、県庁のご支援と会員諸先輩のおかげであると改めて感謝を申し上げます。昭和27年の創立から活動内容も変わってきました。会則によれば、会の目的は会員相互の親睦を図り、併せて県勢の発展に協力することを目的とするとあり、事業内容は県青少年就職者紹介・斡旋、就職者の補導並びに激励と県出身者のスポーツ・芸能人の激励、県物産の紹介、その他とあります。今県人会の事業は、県物産の紹介から消費へと変化し、推進・スポーツ・芸能の激励は変わることなく続いています。

三村知事にご祝辞をいただき、山口光月さん・吉原広美さんの祝演から始まった懇親会。来賓の方々との和気あいあいの歓談があり、会員同士二年ぶりの再開を喜び合いました。福土加代子さんの楽しいお話と笑顔にとっても癒やされました。FDA様より提供を頂いた無料航空券は、蒔苗幸治さんがじゃんけん大会で獲得されました。コロナ感染の影響で迷いに迷った末の開催でした。



直前のキャンセルが10人程となり、感染防止に最大限留意して開催しようと理事一丸となったの取り組みでした。会員の皆様のご健勝・ご多幸をお祈りいたします。

70周年を祝って

山口 義久(平川市)

6月26日はもともと県人会の芸能発表会の予定でしたが、定時総会が感染対策のために文書総会になったため、設立70周年を祝う懇親会に姿を変えました。県からは三村申吾知事が出席され、超多忙の中でも十周年毎のお祝いには無理をしても駆けつけるつもりだとの心強い発言もいただいて、この県人会は郷土と近畿をつなぐ架け橋となるべき会なのだということをあらためて考えさせられました。また今年ランナー生活に終止符を打った福土加代子さんも参加して会に華を添えてくれました。

コロナ禍が終息していない中、その対応についてはいろいろな意見があり、迷いながらの開催だったため、これまでの70年間の県人会の歩みの重みを十分に受けとめた形で開催できたとはとても言えませんが、どんな形であれ、この大きな節目を祝うことが出来たことは、今後の活動につながるものと期待したいと思います。



(上)三村知事



(右) 三味線:
山口光月さん
吉原広美さん
歌:藤原勇さん
(左)福土加代子さん



お知らせ

青森県人会鶴賀谷修会長がご都合により、急遽退任することになりました。

長いこと県人会の発展にご尽力をいただき、コロナ禍の激動の時代を乗り越っていただきありがとうございました。これからのご活躍を祈念いたします。

今後は、当面小宮山さき子副会長が、会長代行を務めます。よろしくお願い致します。

第11会北東北三県人会 合同納涼ビアパーティに参加して

杉田 清和(青森市)

3年ぶりの三県合同ビアパーティが、7月17日(日)アサヒスーパードライ梅田店にて開催されました。今年は青森県が幹事県に当たっており、例年にないコロナ感染防止対策や演芸等出し物の制限などについてのルール案が必要であり、秋田県・岩手県の代表者と事前協議を行い、開催を決定しました。コロナ禍ではありましたが、北東北3県で85名と数多くの方々の出席があり、青森県県人会からは32名と最大の参加がありました。当日は、まず3県を代表して、当県人会の小宮山会長代行から元気溢れる開会宣言があり、続いて岩手県人会理事・秋田県人会会長から挨拶がありました。そして三県合同事務所所長長崎様から温かみのある乾杯のご発声があり、楽しい会食がスタートしました。

今回はコロナ感染防止の観点から、皆さんが楽しみにしておられた民謡やカラオケは残念ながら歌えませんでしたので、ステージショーとしてマジックショーを企画しました。初めての試みでしたが、マジシャンの「ゆうが」さんの軽妙な語りと手品の素晴らしさであっという間にマジックの世界に引き込まれました。次は各県からの芸能発表です。青森県からは山口光月さんと吉原広美さんの津軽三味線の合奏です。我々青森県人会のメンバーはいつも聞かせて頂いておりますが、津軽三味線は、青森県独自の世界でもあり、他県のテーブルからは「素晴らしい・感激した」との声が多く聞こえてまいりました。続いて秋田県人会からは「創作踊り・岸壁の母」があり、岩手県人会からは「さんさ踊り」の太鼓演奏がありました。短い時間ではありましたが、ステージと観客が一体となった、郷土色いっぱいの時間が共有できたものと思います。最後に記念撮影を行い、秋田県人会会長に会を締めさせていただき、無事お開きとなりました。

コロナ感染第7波の入り口での開催でしたが、出席者の感染予防・マスク会食等の協力のおかげで、クラスターの発生もなく、無事に終了できたことに感謝したいと思います。来年はコロナを気にせず、思う存分楽しみたいと心より考えております。

3県合同ビアパーティ

泰山 和子(八戸市)

三年振りですと開催できました。毎年開催されていると「例会」となり、自然に足が会場に向かいますが、三年振りです。コロナの中、会場への問い合わせ・参加者のお迎え等々、始まる前にひと汗かき、皆さんが揃うまで冷や汗をかきました。とても暑い日で喉カラカラでの開催でした。

会場のビアレストランのご配慮で、着席と同時に冷たいビールをいただくことが出来ました。当番県ということもあり、皆さん楽しく美味しくビールを飲んでいきます。当番県で気をもんでいる人もいました。コロナということもあり、いつもよりスタッフの方が多く、お料理も一人ずつ配っていただき良かったです。青森県山口光月さんの三味線演奏は素晴らしく、また初めてのマジックショーは新鮮！！さすが！！でした。秋田県・岩手県の方々も頑張っていたいただき、時間延長になりました。終わりに写真撮影。合同の写真撮影は特に盛り上

がり、開催できて本当に良かったです。三年ぶりの開催は大変なことです。努力して行事へ参加していこうと思いました。

三県合同ビアパーティを終えて

須郷 恵美子（鶴田町）

コロナも収束したかな？と思いきや、再々にわたり広がり、伸び伸びになっていたビアパーティでしたが、今年はやっと実現できました。

例年のように踊ったり歌ったりと大々的には出来ませんでした。各県の出し物があり、プロによる手品を目の前で見ることが出来「えーっ、本当かな？」「どうしてそうなるの？」と不思議に思いながら、さすがーとみせてもらいました。

コロナ禍の中、外出もままならない。多人数での会食・会合が出来なかった期間が長かっただけに、思い切り話に花が咲いた時間だったのではないのでしょうか。

集合写真の中の皆さんが、どなたも笑顔で映っているのを見て楽しい時間を過ごすことが出来たのが伝わってきました。ビアパーティに参加すると壇上で「来年も皆さんと元気に会いましょう」と挨拶していた主人を思い出します。

夏本番となり、熱中症やコロナに気をつけて暑い夏を乗り切りましょう。



第11回北東北三県人会納涼ビアパーティ

檜垣 彰子(むつ市)

7月17日(日)、新型コロナの影響で2年続けて中止となった恒例のビアパーティが、感染拡大防止対策をした上で実に3年ぶりに開催されました。総勢85名の参加で当番県の青森県では、キャンセルが出なかったところに、みんながどれほど楽しみにしていたかが伺えます。みんなの和やかな笑顔や楽しい歓談に、「ゆうがさん」のマジックショー、山口光月さん吉原広美さんによる津軽三味線演奏、萩原ムツ子さんの創作踊り、主濱隆志さんの太鼓演奏、「ぽっとさん」のサイレントミュージカル等、素敵な出し物もいっぱい。

新型コロナにはまだまだ油断できない中、参加者の心の中にコロナに負けないパワーに満ちたパーティとなりました。

夏の甲子園「八戸学院光星高等学校」二年振り七度目の出場

甲子園観戦記

東奥日報社大阪支社

蝦名大輔(青森市)

大阪赴任後、初めての甲子園観戦。昨春、昨夏とコロナ禍により、大阪に居ながら県勢を応援することができなかった。それだけに、今夏は待ちに待った大会となった。チームの関西入り初日となった8月2日。取材の手伝いで鳴尾浜臨海野球場での練習に立ち会った。父兄の方々から聞かれる関西弁に、光星高校と関西の縁深さを実感する。春季県大会では準決勝で敗退した光星だが、青森山田、弘前学院聖愛など、全国に知られる強豪校を抱える本県代表として、自力の高さは折り紙付きだ。

初戦の創志学園(岡山代表)戦では打線が奮起。つがる市出身の4番・野呂君は2打点の活躍。8回には池上君、井坂君、文元君の3連打や相手のミスで3点をあげ試合を決めた。2戦目の相手はイチローを排出したことで知られる強豪・愛工大名電(愛知県代表)。この日は初戦と打って変わって日差しが陰り、甲子園特有の浜風がアルプススタンドに吹き降ろし、絶好の応援日和となった。5回には先頭の佐藤君が左翼フェンス直撃のランニングホームラン。相手の主戦有馬君から計10安打5得点と打線が気を吐いた。しかし相手は優勝候補にも名を連ねる強豪。光星の“かたち”である小刻みな継投で耐えていた投手陣も7回に連打を浴びるなど、力一歩及ばず延長10回サヨナラ負けとなった。

初戦、2戦目とアルプススタンドを埋めた大応援団。八戸から駆け付けた人、関西在住で応援する人。混然一体となつたの大応援が選手たちを後押しした。ただ、2回戦負けでは少し物足りないのは欲張りだろうか。もう少し長く県勢の姿を見たかった。来春以降に期待したい。(写真は8ページにもあります)



プロの男子野球チームと女子野球チームが近畿に出現、応援を！！

青森県人会会則の中に、県出身者のスポーツの激励があります。

今回は野球2チームの紹介です。

会報誌・県人会便り・HP 等で、試合日程を随時伝えていきますので、是非応援してください。

兵庫ブルーサンダーズ(女子チーム)

兵庫県三田市で活動する女子硬式野球チームです。



①賑わい溢れる街づくりの形成②スポーツの振興と人材育成③ASIA 球界の架け橋…がチームの理念です。

その兵庫ブルーサンダーズの選手に青森県出身の**成田朝陽(なりたあさひ)**さんがいます。(捕手・右投げ・右打ち・161㌢・背番号2。私立柴田学園高校出身)通常は保育士さんを目指して保育園に務めながら、日々練習と試合に臨んでいます。県人会は成田さんを応援していきたいと思ひます。



堺シュライクス(男子チーム) ～新入会員紹介～ 小向 智啓さん (八戸市)

令和4年の5月に、大阪の堺市に引っ越して参りました。小向と申します。

以前京都に6年ほど住んでいたことがありますが、大阪は初めてです。

元々八戸市で高校野球のコーチをしていましたが、自分のスキルアップの為に堺市にあるプロ野球チーム「堺シュライクス」のスタッフとして活動しております。

選手が夢を叶えられる場所、夢を諦められる場所。が球団の理念です。

地域の皆様と協力して大阪を盛り上げていきたいと思っております。これから見かけられることが増えてくると思ひますが、どうぞよろしくお願ひします。



「じゅんさい」(純菜 順才)物語

古川 マツエ(中泊町)

京の風物詩、貴船川床料理で出た極小小鉢に、「じゅんさいと長芋」をちょこんとのせた酢の物がありました。喉越し良くつるんとひと口、高級感を味わいました。

じゅんさいという食材は、中高年からみれば「高級料亭で出される椀種のあれ?」と表現されるが、今の若者には無縁に等しい食材になっています。

清水の沼に生息し、春になれば水面に葉を浮かべる水草の一種、夏にかけては鮮やかな緑色になる。茎から出る新芽はゼリー状のヌメリで覆われ極上の食感を生み出します。産地は秋田県とされますが、いやいや津軽にも生息していますよ!!

じゅんさいの効能は素晴らしく、ヌメリには水溶性食物繊維が豊富に含まれ、消化管では腸管を刺激し便通を良くする。又余分な糖質や脂肪の吸収を阻害して肥満や生活習慣病の予防に役立つとあります。季節になれば津軽の実家から届けられる「じゅんさいと長芋」、大鉢いっぱい食している我が家はなんと贅沢な食事を満喫していることか…改めて実感しました。



今後の行事予定

◎秋のバーベキュー (三田市)

場所：しい茸園有馬富士 (電話 079-564-5599) 住所：三田市大原 933

日時：令和4年10月23日(日)

会費：一人4,200円(黒毛和牛・若鶏コース。飲料別)

写真は4名様分。しいたけ狩り付き、椎茸ご飯食べ放題、消費税込みの料金です。

集合：JR 新三田駅 10:45 (無料バス送迎あり。直接会場入り可)

申込み締め切り：9月末日 (申込み担当者：須郷 恵美子 ☎090-9218-6837)



訃報 天摩 義信さん逝く



長い間県人会理事としてご活躍いただいた、天摩義信さんが8月9日亡くなりました。83歳でした。

通夜は11日・葬儀は12日、枚方公益会館で執り行われました。

友人葬で、故人を偲ぶ和やかな会でした。

感謝を込めて、心よりご冥福をお祈りいたします。



お知らせ：かもめの会夏季懇親会は有志主催で9月18日（日）17：00より阪急ビアガーデンで開催致します。参加者は担当須郷（00-9218-6837）まで。

ホームページに関して：ホームページがリニューアルされて1年が過ぎました。若い新入会員が増えました。行事の写真・カレンダーへの予定の告知・行事の案内と随時更新されています。ホームページを開いて、こまめに見てください。

北畠内科

- 内科一般 ● 経鼻・経口胃カメラ
- 大腸カメラ ● 超音波検査（エコー）
- 検診一般 ● 健康相談

医療法人社団 北畠内科
 理事長 北畠 千鶴子
昭和35年度弘前高校卒業
 院長 金城 東浩
 医員 金城 和美

交通アクセス ▶ 県商行きバス
星陵台1丁目バス停より東へ50m

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日祝 |
|--------------|---|---|---|---|---|---|----|
| AM9:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| PM2:00~5:00 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | × |

TEL078-709-5101 〒655-0032 神戸市垂水区星が丘1-4-19

日本海の夕日を見ながら
おいしいピザとハンバーグはいかが

ローリエ

鰯ヶ沢町舞戸海岸通り Tel. 01737-2-5993

近くに舞の海相撲館
があります。
棉郷の折にはぜひお立
ち寄り下さい。

青森の地酒と味が楽しめる 居酒屋 びよっぱり

地下鉄南森町駅
天神橋筋商店街

営業時間 16:30~22:30
(日祝日と第2・4月曜休)

TEL: 06-6926-4521

大阪天満宮表参道 (地下鉄・南森町駅、JR大阪天満宮駅徒歩5分)

〒530-0041
大阪府北区天神橋 1-13-21

Bistro café eS

ビストロ カフェ エス

大阪市福島区福島 1-5-12

☎ 090-3909-7185

スナック サンユ

〒542-0084
 大阪市中央区宗右衛門町5番地11
 日宝宗右衛門町エイトビル4階3号
 TEL 06(62112)5020

中島 富佐子